

## 専門分科会等の開催状況等について

1	民生委員審査専門分科会 .....	1
2	児童福祉専門分科会 .....	3
2-1	児童福祉専門分科会 審査部会 .....	4
2-2	児童福祉専門分科会 保育所部会 .....	5
3	高齢者福祉専門分科会 保健福祉推進部会 .....	6
4	身体障害者福祉専門分科会 審査部会 .....	7

令和8年1月

熊本県健康福祉部



# 1 民生委員審査専門分科会 【健康福祉政策課地域支え合い支援室】

【非公開】

(1) 概要

① 目的

民生委員の適否の審査に関する事項の調査審議

② 直近の委員構成

委員数 6人（会長：坂本 公一 [熊本県社会福祉協議会 常務理事]）

(2) 活動状況

回数	審査年月日	推薦者に係る審査内容		備考
		地区担当 民生委員	主任児童 委員	
令和6年度 第9回	令和6年12月26日	4人	—	事務局審査
第10回	令和7年1月29日	2人	—	事務局審査
第11回	令和7年2月27日	2人	—	事務局審査
第12回	令和7年3月27日	4人	—	事務局審査
令和7年度 第1回	令和7年4月30日	4人	—	事務局審査
第2回	令和7年5月30日	2人	—	事務局審査
第3回	令和7年6月30日	3人	—	事務局審査
第4回	令和7年7月31日	1人	—	事務局審査
第5回	令和7年8月27日	1人	—	事務局審査
第6回	令和7年9月22日	1人	—	事務局審査
第7回	令和7年10月7日	2,405人	226人	会議開催 ※一斉改選
第8回	令和7年10月27日	—	—	事務局審査 (解嘱のみ)
第9回	令和7年11月26日	—	—	事務局審査 (解嘱のみ)
第10回	令和7年12月26日	39人	2人	事務局審査
第11回	令和8年1月下旬(予定)	未定	未定	未定
第12回	令和8年2月下旬(予定)	未定	未定	未定
第13回	令和8年3月下旬(予定)	未定	未定	未定
審査人数(計) (R7.12.26時点)		2,468人	228人	
うち、審査結果が「適当」(R7.12.26時点)		2,468人	228人	

(3) 議論、検討等を行った項目の概要

調査審議項目	概 要
民生委員の 適否の審査	<p>市町村民生委員推薦会から推薦があった者及び解嘱者について、県が厚生労働大臣に推薦または具申するにあたり、その適否について当分科会において審査を行うもの。</p> <p>一斉改選においては、初回推薦分については会議にて審査を行い、追加推薦等については、個人調書の内容に疑義がないと判断されたため、事務局により審査を行った。</p> <p>また、一斉改選以外の随時処理分については、事務の迅速化を図るため、個人調書の内容に疑義がないと判断される場合には、事務局審査を行うこととしており（平成 25 年 9 月 13 日分科会決定事項）、いずれの対象者についても疑義がないと判断されたため、事務局にて審査を行った。</p> <p>なお、令和 7 年度一斉改選以降に事務局審査を行ったものについては、次回分科会開催時（令和 10 年度開催予定）に推薦及び解嘱に係る具申の状況について報告する予定。</p>

## 2 児童福祉専門分科会 【子ども家庭福祉課】

### 【非公開】

#### (1) 概要

##### ① 目的

児童の福祉に関する事項の調査審議（主に、里親の認定登録）

##### ② 直近の委員構成

委員数 8人（会長：永野 典詞 [九州ルーテル学院大学人文学部教授]）

#### (2) 活動状況

回数	諮問	答申
令和6年度 第2回	令和7年2月28日 養育里親認定申請：16件 養子縁組里親認定申請：9件 (令和7年2月25日諮問)	令和7年3月5日 適当
令和7年度 第1回	令和7年11月5日 養育里親認定申請：18件 養子縁組里親認定申請：5件 (令和7年10月27日諮問)	令和7年11月13日 適当

#### (3) 議論、検討等を行った項目の概要

調査審議項目	概要
養育里親認定申請 養子縁組里親認定申請	養育里親及び養子縁組里親の認定を希望している者について、申請理由、養育方針、家庭内の状況等の情報を確認し、認定が適当かどうかについて検討を行った。

## 2-1 児童福祉専門分科会 審査部会 【子ども家庭福祉課】

### 【非公開】

#### (1) 概要

##### ① 目的

児童の措置等に関する事項の審議、  
児童虐待による死亡事例等の検証 等

##### ② 直近の委員構成

委員数 6人（部会長： 城野 匡 [熊本学園大学社会福祉学部教授]）

#### (2) 活動状況

回数	諮問	答申
令和6年度 第2回	令和7年1月21日 被措置児童等虐待についての報告：17件	—
令和7年度 第1回	令和7年11月4日 児童の措置等に関する事項の審議：1件 (令和7年10月31日諮問)	令和7年12月23日 適当（附帯意見）

#### (3) 議論、検討等を行った項目の概要

調査審議項目	概要
児童の措置等に関する 事項の審議	児童相談所が児童の援助のために行う措置等について審議した。

## 2-2 児童福祉専門分科会 保育所部会 【子ども未来課】

### 【非公開】

#### (1) 概要

##### ① 目的

保育所の設置認可に関する事項の審議

##### ② 直近の委員構成

委員数 6人(部会長: 永野 典詞 [九州ルーテル学院大学人文学部教授])

#### (2) 活動状況

回数	諮問	答申
令和6年度 第1回	令和7年3月10日 保育所設置認可申請: 2件 (新設: 2件)	令和7年3月10日 適当

#### (3) 議論、検討を行った項目の概要

調査審議項目	概要
保育所の設置認可に関する事項の審議	申請のあった保育所の新設2件について審議した。 2件を諮問し、いずれも「適当」とされた。

### 3 高齢者福祉専門分科会 保健福祉推進部会 【高齢者支援課】

#### 【公開】

#### (1) 概要

##### ① 目的

熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画の推進、見直し等、  
高齢者の福祉及び介護に関する事項の審議

##### ② 直近の委員構成

委員数 22人（部会長：黒木 邦弘 [熊本学園大学社会福祉学部教授]）

#### (2) 活動状況

回数	開催年月日	議題
令和7年度 第1回	令和7年 10月17日	<b>(議題)</b> ・第9期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画の令和6年度（1年目）取組実績について ・第9期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画の令和7年度（2年目）取組状況について <b>(報告事項)</b> ・第10期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画の作成準備について

#### (3) 議論、検討等を行った項目の概要

回数	調査審議項目	協議・質疑事項等
令和7年度 第1回	・第9期計画における <u>数値目標の達成状況及び個別施策の取組状況</u> について	・介護人材の確保・育成 ・介護ロボット・ICTの活用と導入後の評価 ・介護職のイメージアップ ・地域包括支援センターの役割 ・地域ケア会議の充実 ・在宅医療と介護の連携推進 等

## 4 身体障害者福祉専門分科会 審査部会

【障がい者支援課】

【非公開】

### (1) 概要

#### ① 目的

身体障害者の障害程度の審査等に関する事項の審議

ア 身体障害者福祉法第15条第1項に規定する医師の指定

イ 身体障害者手帳交付申請に係る障害程度の認定

ウ 指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）の指定

#### ② 直近の委員構成

委員数 11人(部会長：掃本 誠治[大牟田天領病院副院長、熊本大学客員教授])

### (2) 活動状況

#### ① 諮問及び答申年月日

回数	諮問	答申
令和6年度 第5回	令和7年1月23日	令和7年1月31日
第6回	令和7年3月11日	令和7年3月24日
令和7年度 第1回	令和7年5月20日	令和7年5月30日
第2回	令和7年8月22日	令和7年8月29日
第3回	令和7年11月26日	令和7年11月28日
第4回	令和8年2月25日(予定)	—

#### ② 諮問及び答申事項（令和6年度第5回～令和7年度第3回分）

##### ア 身体障害者福祉法第15条第1項に規定する医師の指定

諮問	答申 (単位：件)		
	適当	不適当	保留
32	32	0	0

##### イ 身体障害者手帳の障害認定の適否及び等級決定

諮問	答申 (単位：件)			
	適当	等級変更 が適当	不適当・却下	保留
22	0	0	22	0

ウ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第 59 条  
第 1 項に規定する指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）の指定

諮問	答申（単位：件）		
	適当	不適當	保留
49	49	0	0

(3) 議論、検討等を行った項目の概要

調査審議項目	審査・検討事項等
ア 身体障害者福祉法第 15 条第 1 項に規定する医師の指定	<p>身体障害者手帳交付申請に係る診断書を作成する医師を指定するにあたり、経歴等について審査を行った。</p> <p>32 件を諮問し、すべて「適当」とされた。</p>
イ 身体障害者手帳の障害認定の適否及び等級決定	<p>身体障害者手帳は、新規交付・再交付合わせて年間 3,500 件程度の申請がある。そのうち、障害認定の可否及び等級決定について、身体障害者認定基準に非該当と思われるもの及び判定困難なケースの審査を行った。</p> <p>22 件（聴覚障害 1 件、肢体不自由 11 件、心臓機能障害 8 件、ぼうこう又は直腸機能障害 2 件）を諮問し、すべて「不適當・却下」となった。</p>
ウ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第 59 条第 1 項に規定する指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療）の指定	<p>育成医療及び更生医療に係る医療機関を指定するにあたって、担当する医師の経歴や医療機関の設備等について審査を行った。</p> <p>49 件を諮問し、すべて「適当」とされた。</p>